

病虫害発生速報

令和6年5月24日
第3号

対象作物：野菜花き共通

発信元 山形県病虫害防除所
TEL 023-644-4241(内陸)
0235-78-3115(庄内)

題名：オオタバコガの飛来が多くなっています！ 圃場をよく見回り、初期防除の徹底を！

1 発生概況及び今後の予報

- (1) 5月4半旬のフェロモントラップ（PT）におけるオオタバコガの誘殺数は、県予察圃場（寒河江市）では8頭（平年：0.5頭）、農業総合研究センター（山形市）では21頭（9か年平均：0.3頭）で、2地点ともに急増している（図1）。
- (2) 農業総合研究センター（山形市）内のアスパラガス圃場で幼虫による被害が確認された。
- (3) 気温の上昇とともに個体の増殖及び活動が活発になると推測され、被害の増加が懸念される。

2 防除対策

- (1) 野菜、花き等多くの作物を加害し、果実、花蕾、新芽等の内部に潜り込んで食害するため、圃場をよく見回り、早期発見に努める。
- (2) 被害部位（果実、花蕾、新芽等）は取り除き、適切に処分する。
- (3) 薬剤防除を行う場合は、幼虫の齢期が進むにつれ防除効果が低下するため、若齢幼虫期に、薬液が株全体に十分付着するようていねいに散布する。なお、薬剤抵抗性の出現を防止するため、作用性の異なる薬剤グループで輪用散布を行う。
- (4) 今後も低気圧等の通過に伴い多飛来することがあるので、発生動向に十分注意する。



写真1 オオタバコガの中齢幼虫
(2011年6月21日撮影)

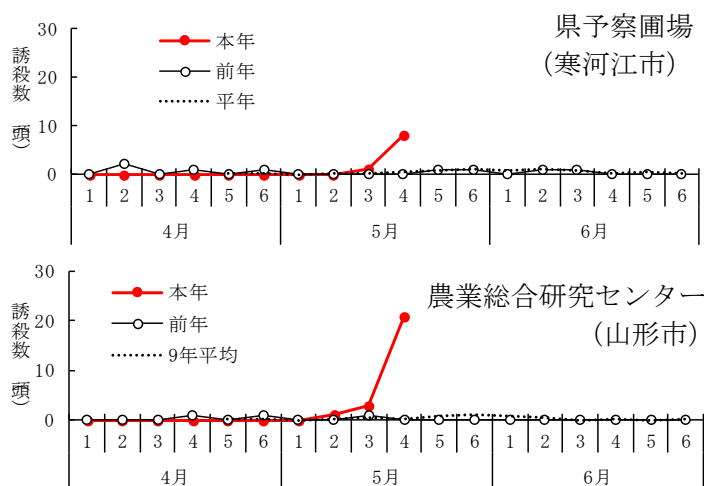


図1 PTにおけるオオタバコガの誘殺推移

農薬の使用に当たっては、農薬使用基準（適用作物、収穫前使用日数、使用回数等）を遵守するとともに、隣接地や周辺作物へ飛散しないよう十分留意し、農薬の使用後は防除日誌の記帳を行う。